

# そうたん

Episode 2

第2回は「産業社会と人間(1年次)」の取組だよ!



ありあけ新世マスコットキャラクターしんぼち

テーマ：自分史

目的：今までの自分を振り返り、「自分史」を作ることで自分という存在を突き詰め、2年次で行う「課題研究」へと結び付けていきます。

高校で出会った仲間たちのことをお互いにたくさん知ることができました!



ありあけ新世マスコットキャラクターありしい

## 「自分史」とは?

本校のキャリア教育の1年次の目標である「自分を知る」ことの1つとして、これまでの人生の振り返りをします。テーマは自由で、象徴的な出来事を1つ選択し、3分で自由に話します。これからの高校生活や将来の目標を考えるきっかけになることを期待しています。

## 「自分史」の流れ

- ①簡単な下書き
- ②クラス内でのペア発表
- ③クラスを越えてのペア発表
- ④クラス内班発表
- ⑤クラス発表
- ⑥年次発表

## 「下書き・ペア発表」

まずは、下書きです。これまでの自分を振り返り、いろいろな思い出を書き出しました。ペア発表では、聞き手が話しやすいように質問したり、相槌を入れたりしました。



他のクラスの生徒ともペア発表をしました!



## 「クラス内班発表」

発表時間を3分程度としていますが、3分では話しきれないことが沢山あります!

班発表ではグループのみんなに伝わるように話し方を工夫しました。また、聞き手もメモを取って質問し、話し手からさらに話を引き出すなど、コミュニケーションを取りながら発表を聞きました。



## 「クラス発表・年次発表」

身振り手振りも使って話していました!

クラス発表では、全員が発表を行いました。これまで話したことがなかったクラスの仲間の話も聞くことができ、仲間の新しい一面を見ることができました。発表の結果、12名の生徒が代表に選ばれ、年次発表を行いました。初めて大人数の前で発表する生徒は、とても緊張した様子でしたが、立派に発表することができました。年次発表でも聞き手は相槌を入れるなど、発表者が話しやすい雰囲気を作りました。



自分のため、周りのため、これからのために夢や目標に向かって突き進んでいきます!

私に変わるきっかけをくれた先生のように、一人ひとりに寄り添い、笑顔にできるような人になります!

熊本城までサイクリングをしました。到着したときは達成感でいっぱいでした。自分の新たな限界に気づくことができました!

私たちが年次発表を行いました!



年次発表



## 自分史を終えての感想

- ・全員とても内容が深く、面白い話や変わった話などを聞くことができてよかった。
- ・大勢の前で自分について話すのは緊張すると思うけど、みんな聞き手に対して工夫して話していてすごいと思った。
- ・みんな話し方が上手で、聞いていてとても楽しかった。みんなの性格や趣味、小さい頃の話を知ることができてよかった。
- ・初めて年次全体の前で話をし、とても緊張して手が震えました。他の発表者は話し方が上手で、勉強になりました。また発表する機会があったらリベンジしたいです。前に立って話すことはあまりなかったので、とてもいい経験になりました。

